

令和 7 年度 第 2 回

広島市水道事業の業務状況

令和 7 年 1 0 月 1 日から
令和 8 年 3 月 3 1 日まで

広 島 市 水 道 局

目 次

1	事業の概況	1
(1)	給水の状況	1
(2)	主要施策の実施状況	2
2	経理の状況	5
(1)	収益的収入及び支出	5
(2)	資本的収入及び支出	6
3	資産、企業債、長期借入金及び一時借入金の現在高	7
(1)	資産	7
(2)	企業債	7
(3)	長期借入金	7
(4)	一時借入金	7
4	令和8年度予算の概要	8
(1)	年間給水量と一日平均給水量	8
(2)	主要施策	8
(3)	収益的収入及び支出	9
(4)	資本的収入及び支出	10

1 事業の概況

令和7年度下半期（令和7年10月1日から令和8年3月31日まで）における水道事業の概況は、次のとおりです。

(1) 給水の状況

ア 給水戸数及び給水人口

今期における給水戸数は60万6,320戸、給水人口は120万6,084人で、これを令和6年度同期と比べると、給水戸数では3,366戸（0.6%）の増加、給水人口では5,226人（0.4%）の減少となっています。

区 分		令和7年度	令和6年度	比 較	
		下 半 期	下 半 期	増 △ 減	増減率 (%)
給 水 戸 数	戸	606,320	602,954	3,366	0.6
給水区域内人口 (A)	人	1,225,316	1,230,935	△ 5,619	△ 0.5
給 水 人 口 (B)	人	1,206,084	1,211,310	△ 5,226	△ 0.4
普 及 率 (B/A)	%	98.4	98.4	0.0	—

イ 給水量

今期における給水量は6,375万5,212立方メートル、一日最大給水量は36万4,368立方メートルで、これを令和6年度同期と比べると、給水量では17万682立方メートル（0.3%）の減少、一日最大給水量では6,300立方メートル（1.7%）の減少となっています。

区 分		令和7年度	令和6年度	比 較	
		下 半 期	下 半 期	増 △ 減	増減率 (%)
給 水 量	m ³	63,755,212	63,925,894	△ 170,682	△ 0.3
一 日 平 均 給 水 量	m ³	350,303	351,241	△ 938	△ 0.3
一 日 最 大 給 水 量	日	12月10日	2月9日	—	—
	m ³	364,368	370,668	△ 6,300	△ 1.7

(2) 主要施策の実施状況

ア 安全でおいしい水の供給

水質管理体制の強化として事業費 1 億 9, 9 4 8 万 9, 3 6 0 円で、水質監視装置及び水質検査機器の整備等を行いました。

安心な水の安定供給として事業費 3 億 9, 1 1 7 万 7, 6 7 6 円で、2, 1 0 2 メートルの配水管路の整備等を行いました。

環境負荷の低減として事業費 3, 9 2 8 万 3, 9 7 7 円で、水源かん養林の整備及び空調設備の更新・改良等を行いました。

事業内容			令和 7 年度事業費 (実績)	うち今期事業費
安全でおいしい水の供給			円 629, 951, 013	円 99, 290, 567
	水質管理体制の強化		199, 489, 360	34, 581, 344
	水質検査体制の強化	水質検査機器の整備等	40, 565, 959	8, 386, 180
	残留塩素濃度の低減・監視	水質監視装置の整備等	158, 923, 401	26, 195, 164
	安心な水の安定供給		391, 177, 676	60, 134, 014
	配水施設の機能向上	配水管路の整備等	391, 177, 676	60, 134, 014
	環境負荷の低減		39, 283, 977	4, 575, 209
	水源かん養林の整備	太田川源流の森の整備	4, 587, 144	4, 575, 209
	流域自治体との連携	太田川流域水源涵養推進協議会への負担金	1, 443, 000	0
	省エネルギーの推進	空調設備の更新・改良等	33, 253, 833	0

イ 水道施設の更新・改良

施設の更新・改良として事業費 37 億 3,726 万 2,074 円で、施設の統廃合の関連整備及び取水・浄水・配水施設の更新・改良等を行いました。

管路の更新として事業費 30 億 2,262 万 1,295 円で、12,317 メートルの铸铁管の更新等を行いました。

事業内容			令和 7 年度事業費 (実績)	うち今期事業費
水道施設の更新・改良			円 6,759,883,369	円 240,604,095
	施設の更新・改良		3,737,262,074	239,230,371
	浄水・配水施設の統廃合	施設の統廃合の関連整備	140,487,348	0
	構造物の更新・改良	虹山調整池等の整備	1,700,136,290	153,329,154
	機械及び電気設備の更新・改良	牛田浄水場中央監視制御装置改造等	1,896,638,436	85,901,217
	管路の更新		3,022,621,295	1,373,724
	管路の更新	铸铁管の更新等	2,978,343,865	0
	漏水防止の推進	漏水防止調査等	44,277,430	1,373,724

ウ 災害対策の充実

水道施設の耐震化として事業費 3 億 5, 6 0 6 万 2, 5 0 0 円で、災害対応の中枢となる施設等への配水管路の耐震化等を行いました。

土砂・浸水災害対策の推進として事業費 2 億 7, 3 5 2 万 3, 9 4 1 円で、水道施設の浸水災害対策等を行いました。

バックアップ機能の強化として事業費 4 億 3, 1 8 5 万 4, 9 9 1 円で、相互連絡管の整備等を行いました。

応急対策の推進として事業費 3, 7 9 4 万 8, 7 0 2 円で、給水車等の購入を行いました。

事 業 内 容			令和 7 年度事業費 (実績)	うち今期事業費
災害対策の充実			円 1, 099, 390, 134	円 55, 925, 831
水道施設の耐震化			356, 062, 500	1, 964, 220
	構造物の耐震化	椎原調整池等の耐震補強に係る設計業務	28, 452, 164	1, 964, 220
	重要給水施設への配水管路の耐震化	中消防署等への配水管路の耐震化	327, 610, 336	0
土砂・浸水災害対策の推進			273, 523, 941	7, 143, 903
	土砂災害対策	己斐高地区第二調整池の土砂災害対策等	115, 002, 545	7, 143, 903
	浸水災害対策	基町庁舎の浸水災害対策	158, 521, 396	0
バックアップ機能の強化			431, 854, 991	45, 653, 556
	バックアップ施設の整備	相互連絡管の整備等	160, 635, 629	0
	非常用電源の確保	無停電電源装置の整備等	271, 219, 362	45, 653, 556
応急対策の推進			37, 948, 702	1, 164, 152
	応急用資機材の整備	給水車等の購入	37, 948, 702	1, 164, 152

2 経理の状況

令和7年度の経理の状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収入及び支出

令和7年度の収益的収入である水道事業収益は、238億3,094万6,333円で、令和6年度と比べて5,257万9,095円(0.2%)の減少となっています。

また、収益的支出である水道事業費用は、235億2,426万292円で、令和6年度と比べて2億6,415万1,490円(1.1%)の増加となっています。

収支差引は3億668万6,041円となり、消費税計算によって生ずる消費税及び地方消費税資本的収支調整額等6億7,661万4,441円を差し引くと、令和7年度は3億6,992万8,400円の純損失を生じたものの、本年度末の資金残高は52億3,867万3,785円を確保しています。

ア 収入

区 分	令和7年度		執行率	令和6年度	比 較	
	最終予算額	収 入 額		決 算 額	増 △ 減	増減率
水 道 事 業 収 益 (A)	円 24,625,839,000	円 23,830,946,333	% 96.8	円 23,883,525,428	円 △ 52,579,095	% △ 0.2
営 業 収 益	21,972,236,000	21,443,293,093	97.6	21,410,324,409	32,968,684	0.2
給 水 収 益	19,977,405,000	19,765,245,481	98.9	19,719,190,751	46,054,730	0.2
受 託 工 事 収 益	446,642,000	200,449,043	44.9	221,584,033	△ 21,134,990	△ 9.5
その他の営業収益	1,548,189,000	1,477,598,569	95.4	1,469,549,625	8,048,944	0.5
営 業 外 収 益	2,552,029,000	2,322,696,714	91.0	2,455,798,688	△ 133,101,974	△ 5.4
特 別 利 益	101,574,000	64,956,526	63.9	17,402,331	47,554,195	273.3

イ 支出

区 分	令和7年度		執行率	令和6年度	比 較	
	最終予算額	支 出 額		決 算 額	増 △ 減	増減率
水 道 事 業 費 用 (B)	円 24,181,313,000	円 23,524,260,292	% 97.3	円 23,260,108,802	円 264,151,490	% 1.1
営 業 費 用	22,702,075,000	22,136,917,642	97.5	21,787,085,815	349,831,827	1.6
職 員 給 与 費	4,991,690,000	4,867,846,317	97.5	4,639,533,894	228,312,423	4.9
受 水 費	1,864,377,505	1,864,377,505	100.0	1,867,104,025	△ 2,726,520	△ 0.1
動 力 費	1,667,863,786	1,574,101,551	94.4	1,659,570,384	△ 85,468,833	△ 5.2
減 価 償 却 費	8,454,717,000	8,482,755,369	100.3	8,435,165,300	47,590,069	0.6
そ の 他	5,723,426,709	5,347,836,900	93.4	5,185,712,212	162,124,688	3.1
営 業 外 費 用	1,431,612,000	1,356,042,094	94.7	1,429,728,889	△ 73,686,795	△ 5.2
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	841,290,408	809,733,870	96.2	818,510,421	△ 8,776,551	△ 1.1
そ の 他	590,321,592	546,308,224	92.5	611,218,468	△ 64,910,244	△ 10.6
特 別 損 失	37,626,000	31,300,556	83.2	43,294,098	△ 11,993,542	△ 27.7
予 備 費	10,000,000	0	0.0	0	0	—
収 支 差 引 (C)=(A)-(B)	444,526,000	円 306,686,041	% 69.0	円 623,416,626	円 △ 316,730,585	% △ 50.8
当 年 度 分 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額 等 (D)	569,408,000	676,614,441	118.8	621,074,902	55,539,539	8.9
純 損 益 (C)-(D)	△ 124,882,000	△ 369,928,400	296.2	2,341,724	△ 372,270,124	—

(2) 資本的収入及び支出

令和7年度の資本的収入は、54億9,613万3,631円で、令和6年度と比べて9,442万3,308円（1.7%）の増加となっています。

また、資本的支出は、136億7,472万1,056円で、令和6年度と比べて6億3,512万6,915円（4.9%）の増加となっています。

なお、資本的収入が、資本的支出に対して不足する額81億7,858万7,425円は、当年度分損益勘定留保資金等で補填することとしています。

ア 収入

区 分	令和7年度		執行率	令和6年度	比 較	
	最終予算額	収 入 額		決 算 額	増 △ 減	増減率
資 本 的 収 入 (E)	円 8,582,665,000	円 5,496,133,631	% 64.0	円 5,401,710,323	円 94,423,308	% 1.7
企業 債	8,046,500,000	5,298,700,000	65.9	5,176,500,000	122,200,000	2.4
出 資 金	71,006,000	71,003,245	100.0	75,677,733	△ 4,674,488	△ 6.2
補 助 金	50,257,000	31,448,000	62.6	20,667,000	10,781,000	52.2
受託建設収入	197,698,000	12,885,144	6.5	28,114,369	△ 15,229,225	△ 54.2
工事負担金	206,987,000	72,927,217	35.2	100,743,521	△ 27,816,304	△ 27.6
固定資産売却代金	10,217,000	9,084,527	88.9	0	9,084,527	皆増
その他資本的収入	0	85,498	皆増	7,700	77,798	1,010.4

補 填 額 (F)	円 9,141,617,000	円 8,178,587,425	% 89.5	円 7,637,883,818	円 540,703,607	% 7.1
過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	9,418,000	9,417,420	100.0	7,304,604	2,112,816	28.9
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	518,603,000	616,241,155	118.8	555,606,445	60,634,710	10.9
建設改良積立金	1,499,950,000	826,712,727	55.1	106,622,884	720,089,843	675.4
当年度分損益勘定留保資金	6,871,331,000	6,726,216,123	97.9	6,968,349,885	△ 242,133,762	△ 3.5
予算繰越額	242,315,000	0	0.0	0	0	-
前年度財源充当額 (G)	0	0	-	0	0	-
計 (E) + (F) - (G)	17,724,282,000	13,674,721,056	77.2	13,039,594,141	635,126,915	4.9

イ 支出

区 分	令和7年度		執行率	令和6年度	比 較	
	最終予算額	支 出 額		決 算 額	増 △ 減	増減率
資 本 的 支 出	円 17,724,282,000	円 13,674,721,056	% 77.2	円 13,039,594,141	円 635,126,915	% 4.9
建設改良費	12,353,863,000	8,343,186,275	67.5	7,544,327,621	798,858,654	10.6
配水施設整備費	9,412,851,724	6,734,863,415	71.5	6,283,399,572	451,463,843	7.2
浄水施設整備費	1,484,801,276	1,187,057,942	79.9	839,575,560	347,482,382	41.4
受託建設費	192,137,000	12,705,581	6.6	27,277,463	△ 14,571,882	△ 53.4
諸設備新設費等	1,264,073,000	408,559,337	32.3	394,075,026	14,484,311	3.7
企業債償還金	5,366,299,000	5,331,005,363	99.3	5,493,886,430	△ 162,881,067	△ 3.0
補助金返還金	4,120,000	529,418	12.8	1,380,090	△ 850,672	△ 61.6

3 資産、企業債、長期借入金及び一時借入金の現在高

令和8年3月31日現在の資産、企業債、長期借入金及び一時借入金の現在高は、次のとおりです。

(1) 資産

ア 固定資産	2,031億9,756万9,240円
--------	--------------------

イ 流動資産	101億8,923万1,596円
--------	------------------

計	2,133億8,680万 836円
---	-------------------

(2) 企業債	661億8,724万8,179円
---------	------------------

(3) 長期借入金	0円（借入れなし。）
-----------	------------

(4) 一時借入金	0円（借入れなし。）
-----------	------------

4 令和8年度予算の概要

水道局では、「広島市水道事業中期経営計画（令和4年度～令和9年度）」に基づき、「安全でおいしい水の供給」、「水道施設の更新・改良」及び「災害対策の充実」を主要施策として掲げ、計画的な施設整備を推進しています。

「安全でおいしい水の供給」については、水質管理体制の強化、安心な水の安定供給及び環境負荷の低減に取り組みます。

「水道施設の更新・改良」については、施設の更新・改良及び管路の更新に取り組みます。

「災害対策の充実」については、水道施設の耐震化、土砂・浸水災害対策の推進、バックアップ機能の強化及び応急対策の推進に取り組みます。

水道事業を取り巻く経営環境が一段と厳しさを増す中、将来にわたって持続可能な水道システムの構築に向けて、これら主要施策を着実に推進し、給水の安全性・安定性を確保するとともに、更なる経営の効率化に努めていきます。

(1) 年間給水量と一日平均給水量

令和8年度の給水量は、年間給水量1億2,933万8千立方メートル、一日平均給水量35万4,350立方メートルを予定しています。

(2) 主要施策

ア 安全でおいしい水の供給

水源から蛇口までの水質管理を徹底するため、水質監視・保安体制の確保や水質検査体制の強化を図るとともに、お客さまにおいしい水をお届けするため、蛇口での残留塩素濃度の低減に努めます。

また、お客さまに安心な水を安定的に使用していただけるよう、未配管路線への配水管路の整備に取り組むとともに、流量・水圧を測定する配水監視装置を整備し、配水監視体制の充実を図ります。

さらに、豊かな清流である太田川を次世代へ引き継いでいくため、「広島市・太田川源流の森」の水源かん養林を整備するとともに、高効率機器を導入するなど環境に配慮した施設整備による省エネルギーを推進します。

令和8年度は、事業費16億1,295万4千円で、水質監視装置の整備等や未配管路線等へ4,568メートルの配水管路の整備等を行うとともに、水源かん養林の整備、高効率機器の導入を行う予定です。

イ 水道施設の更新・改良

施設の更新・改良については、施設の更新に併せて、耐震化や統廃合等による維持管理効率の向上を図ります。また、構造物や機械及び電気設備は、点検・補修による長寿命化を図った上で計画的な更新を推進します。

管路の更新については、点検や漏水防止調査の結果を活用して管路を評価し、優先順位を設定した上で計画的な更新を推進するとともに、更新に当たってはすべて耐震管を採用し管路の耐震化を図ります。

令和8年度は、事業費79億7,845万1千円で、河内南ポンプ所ポンプ制御盤の整備等を行うとともに、延長2万87メートルの铸铁管の更新等を行う予

定です。

ウ 災害対策の充実

地震による被害を最小限にとどめるため、計画的に配水池等の構造物の耐震化や災害拠点病院等の重要給水施設への配水管路の耐震化を実施するとともに、近年頻発する豪雨災害や今後予想される南海トラフ巨大地震等による津波への対策として、水道施設の土砂災害対策を推進します。

また、事故や災害に備えて配水幹線の相互連絡管等のバックアップ施設を整備するとともに、停電時において必要な設備機器を運転できるよう、自家発電設備等を整備し、非常用電源を確保します。

さらに、水道施設が被災した直後においても必要最低限の飲料水をお客さまにお届けできるよう、応急用資機材等を整備します。

令和8年度は、事業費17億7,183万2千円で、災害拠点病院等への配水管路の耐震化や水道施設等の土砂災害対策、相互連絡管の整備等を行うとともに、応急給水用資機材の整備を行う予定です。

(3) 収益的収入及び支出

令和8年度の収益的収入である水道事業収益は、244億8,336万円を計上し、そのうち給水収益で198億2,323万8千円を見込んでいます。なお、水道事業収益は、令和7年度と比べて7,881万2千円(0.3%)の減少となっています。

また、収益的支出である水道事業費用は、248億6,844万2千円を計上し、そのうち職員給与費で48億8,859万7千円、支払利息及び企業債取扱諸費で8億7,139万9千円を見込んでいます。なお、水道事業費用は、令和7年度と比べて10億4,677万7千円(4.4%)の増加となっています。

収支差引はマイナス3億8,508万2千円となり、消費税計算によって生ずる消費税及び地方消費税資本的収支調整額等6億109万6千円を差し引いた9億8,617万8千円の純損失を見込んでいるものの、令和8年度末の資金残高は28億2,912万7千円を確保する予定です。

ア 収入

区 分	令和8年度		令和7年度		比 較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 △ 減	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
水 道 事 業 収 益 (A)	24,483,360	100.0	24,562,172	100.0	△ 78,812	△ 0.3
営 業 収 益	21,996,814	89.8	21,908,569	89.2	88,245	0.4
給 水 収 益	19,823,238	81.0	19,977,405	81.3	△ 154,167	△ 0.8
受 託 工 事 収 益	616,278	2.5	382,975	1.6	233,303	60.9
そ の 他 の 営 業 収 益	1,557,298	6.3	1,548,189	6.3	9,109	0.6
営 業 外 収 益	2,475,507	10.1	2,552,029	10.4	△ 76,522	△ 3.0
特 別 利 益	11,039	0.1	101,574	0.4	△ 90,535	△ 89.1

イ 支出

区 分	令 和 8 年 度		令 和 7 年 度		比 較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 △ 減	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
水 道 事 業 費 用 (B)	24,868,442	100.0	23,821,665	100.0	1,046,777	4.4
営 業 費 用	23,438,854	94.3	22,342,427	93.8	1,096,427	4.9
職 員 給 与 費	4,888,597	19.7	4,727,809	19.9	160,788	3.4
受 水 費	1,860,697	7.5	1,864,217	7.8	△ 3,520	△ 0.2
動 力 費	1,690,704	6.8	1,818,991	7.6	△ 128,287	△ 7.1
減 価 償 却 費	8,570,611	34.5	8,454,717	35.5	115,894	1.4
そ の 他	6,428,245	25.8	5,476,693	23.0	951,552	17.4
営 業 外 費 用	1,409,145	5.7	1,431,612	6.0	△ 22,467	△ 1.6
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	871,399	3.5	842,143	3.5	29,256	3.5
そ の 他	537,746	2.2	589,469	2.5	△ 51,723	△ 8.8
特 別 損 失	10,443	0.0	37,626	0.2	△ 27,183	△ 72.2
予 備 費	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0
収 支 差 引 (C)=(A)-(B)	△ 385,082	—	740,507	—	△ 1,125,589	△ 152.0
当 年 度 分 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額 等 (D)	601,096	—	569,408	—	31,688	5.6
純 損 益 (C)-(D)	△ 986,178	—	171,099	—	△ 1,157,277	△ 676.4

(4) 資本的収入及び支出

令和8年度の資本的収入は、83億6,314万5千円を計上し、令和7年度と比べて11億6,408万円（16.2%）の増加を見込んでいます。

また、資本的支出は、171億7,144万9千円を計上し、令和7年度と比べて10億9,604万6千円（6.8%）の増加を見込んでいます。

なお、資本的収入が、資本的支出に対して不足する額88億830万4千円は、当年度分損益勘定留保資金等で補填することとしています。

この結果、令和8年度の予算規模は、420億3,989万1千円で、令和7年度と比べて21億4,282万3千円（5.4%）の増加となっています。

ア 収入

区 分	令 和 8 年 度		令 和 7 年 度		比 較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 △ 減	増減率
資 本 的 収 入 (E)	千円 8,363,145	% 48.7	千円 7,199,065	% 44.7	千円 1,164,080	% 16.2
企 業 債	7,890,150	46.0	6,662,900	41.4	1,227,250	18.4
出 資 金	66,025	0.4	71,006	0.4	△ 4,981	△ 7.0
補 助 金	38,697	0.2	50,257	0.3	△ 11,560	△ 23.0
受 託 建 設 収 入	291,234	1.7	197,698	1.2	93,536	47.3
工 事 負 担 金	73,324	0.4	206,987	1.3	△ 133,663	△ 64.6
固 定 資 産 売 却 代 金	3,715	0.0	10,217	0.1	△ 6,502	△ 63.6
補 填 額 (F)	千円 8,808,304	% 51.3	千円 8,876,338	% 55.3	千円 △ 68,034	% △ 0.8
過 年 度 分 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額	10,179	0.1	9,418	0.1	761	8.1
当 年 度 分 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額	535,655	3.1	518,603	3.3	17,052	3.3
当 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金	6,180,801	36.0	6,964,113	43.3	△ 783,312	△ 11.2
建 設 改 良 積 立 金	2,081,669	12.1	1,384,204	8.6	697,465	50.4
計 (E) + (F)	17,171,449	100.0	16,075,403	100.0	1,096,046	6.8

イ 支出

区 分	令 和 8 年 度		令 和 7 年 度		比 較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 △ 減	増減率
資 本 的 支 出 (G)	千円 17,171,449	% 100.0	千円 16,075,403	% 100.0	千円 1,096,046	% 6.8
建 設 改 良 費	11,668,329	68.0	10,704,984	66.6	963,345	9.0
配 水 施 設 整 備 費	8,964,237	52.2	7,970,125	49.6	994,112	12.5
浄 水 施 設 整 備 費	1,423,963	8.3	1,280,513	8.0	143,450	11.2
受 託 建 設 費	281,820	1.7	191,673	1.2	90,147	47.0
諸 設 備 新 設 費 等	998,309	5.8	1,262,673	7.8	△ 264,364	△ 20.9
企 業 債 償 還 金	5,499,296	32.0	5,366,299	33.4	132,997	2.5
補 助 金 返 還 金	3,824	0.0	4,120	0.0	△ 296	△ 7.2
予 算 規 模 (B)+(G)	42,039,891	—	39,897,068	—	2,142,823	5.4